

【移植コーディネーターからのお知らせ】第11号

毎日厳しい暑さが続いておりますが、皆様体調はお変わりありませんでしょうか。暑さが続くと食事や水分摂取量が減り体調を崩しやすくなりますので十分にお気をつけください。

さて、8月1日より腎移植コーディネーターが1名、新規で配属になったことをご報告いたします。当面は福本・小松に同行し診察などに同席させていただく予定です。今後、患者様にご協力いただく場面があるかと存じます。その際はどうか温かく迎えていただけますと幸いです。

また、現在のコーディネーターの体制についてもご報告いたします。現在、福本は腎移植と前立腺癌治療 TULSA（タルサ）のコーディネーターを兼務しており、小松は腎移植を担当しております。新規移植希望や新規 TULSA 希望の患者様が多いためそのような対応を行なっています。できるだけ外来診療に同席できるよう日々調整はしておりますが難しい場合もございます。何かございましたら医師や外来スタッフへお伝えください。必要な場合はコーディネーターが対応いたします。ご迷惑をおかけいたしますが何卒よろしくお願いいたします。

<新人コーディネーター水坂より一言ご挨拶>

新人コーディネーターの水坂です。先輩方の指導の下、患者さんの気持ちに寄り添いながら適切な情報提供や意思決定の支援など行なっていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

2024年8月5日  
札幌北楡病院  
腎移植コーディネーター  
福本・小松  
移植医療支援室  
事務 佐藤